

記入上の注意

1 様式1「推薦書」について

- (1) 「推薦団体名・長の職氏名」には、学校法人等の法人立の学校（園）の場合は法人名及び法人代表者の職氏名を、個人立の場合は学校(園)名及び設置者の職氏名を記入してください。
- (2) 表彰候補者1名ごとに、個別に作成してください。

2 様式2「功績及び経歴調書」について

- (1) 「氏名」欄及び「本籍」欄には、戸籍簿に登録されている内容を、楷書で正確に記入して下さい。
- (2) 「住所」欄には、住民基本台帳に登録されている住所を記入してください。この際、番地等を略さず「○番地」又は「○番○号」などと正確に記入してください。
- (3) **「年齢」及び「在職年月数」は令和6年5月3日現在で記入して下さい。**
なお、「在職年月数」に1月に満たない端数がある場合、その日数が半月（15日）を超える時は1月とし、半月（15日）以下の時は0月として計算してください。
- (4) **「職名」欄の「公職」には表彰対象となる教育関係の主要な職名を、**
「その他」にはそれ以外での主要な職名を記入してください。
- (5) 「功績内容」欄の「推薦項目」1から8については、「推奨すべき事績」欄に記載した実例を交えた具体的な功績と一致する項目を選択し、数字を○で囲んでください。**「推奨すべき事績」欄に実例を交えた具体的な功績の記載がない項目は選択しないでください。**
- (6) 「推奨すべき事績」欄には、表彰に値する事績について、（1）取組内容、（2）その成果、（3）範囲、（4）期間・頻度、（5）他への影響等及び（6）他者からの評価について、実例を交えた具体的な説明により、できるだけ詳しく記入してください。**具体的な功績の記載がない場合は選考対象となりませんのでご注意ください。**
また、功績に関する参考資料があれば添付してください。
なお、様式に記載している説明文は削除しないでください。

(7) 「経歴」欄の「教育の経歴」には、教育に携わった全ての経歴の職名、在職期間、及び在職年月数を併せて記入してください。

「団体その他経歴」には関係団体やその他の経歴を記入してください。
また、非常勤等の場合にはその旨を記入してください。

[記入例 (教育の経歴)]

平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日 (期間〇年〇月)

〇〇県立〇〇高等学校 講師 (非常勤)

平成〇年〇月〇日～現在に至る (期間〇年〇月)

〇〇高等学校 教諭

[記入例 (団体その他の経歴)]

平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日 (期間〇年〇月)

大阪府私立〇〇学校〇〇連盟 理事

(8) 「賞罰」欄には、国・自治体・団体から受けた表彰について、受賞年月日、表彰者 (表彰団体)、受賞内容を記入してください。

3 様式4「道路交通法違反等による罰金刑の有無調書」について

「推薦団体名・長の職氏名」については、様式1「推薦書」と同じ要領で記入してください。

交通反則通告制度の適用を受けた反則 (交通反則告知書＝青切符による反則金納付) については、事前連絡及び記入は不要ですのでご注意ください。

4 注意事項

例年、「必要事項の記載漏れ」や「住所・在職年月数などの誤り」が、数多く見受けられますので、推薦関係書類の提出前に、記載内容は必ずご確認いただきますようお願いいたします。

以上